

議会活動

3常任委員会合同所管事務調査～3月定例会～

西原町議会は3月定例会中の3月11日、事業進捗状況等を把握し議会活動に資することを目的として、3常任委員会（総務財政・建設産業・文教厚生）合同で以下の2か所を現地視察し、担当課長等から事業の概要及び進捗状況についてそれぞれ説明を受けました。

○幸地インター線整備工事状況視察



▲幸地インター線のランプ橋*下で事業概要の説明を受ける議員一同。



▲幸地インター線のDランプ橋上で建設進捗状況の説明を受ける。



▲Dランプ橋から料金所建設予定地点方面へ徒歩で移動する一同。

*ランプ橋とは:インターチェンジで高さの異なる複数の道路を立体的に接続する傾斜状の連絡橋。

○中城村伊集斜面土砂崩れ現場視察

令和7年11月14日西原町上原と中城伊集の境界となる崖地が崩落。その規模は横幅100m、高低差70m、奥行きは370mにも渡った。



▲中城村ハント道から土砂崩れ現場を望む。左にハートライフ病院が見える。



▲現状について説明を受ける議員一同



▲小道の崖側が崩落した。残された小道部分が西原町上原で、崩れた崖部分は中城村伊集。



題字制作者

西原小学校 5年生

ひがななこ

比嘉 南々子さん

【ひとこと】

議会の『議』がむずかしかったです。五年生でもいろいろなむずかしい問題がでてくると思うのでちょうせんしていきたいと思います。



表紙の題字と写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか？

表紙の**題字**（『議会だより』の文字。横書き）と**写真**を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字や写真をお待ちしています。

送付先 議会事務局（議会だより表紙の題字・写真について）

TEL945-5122 FAX945-5045

mail: gikai_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

3月議会の傍聴者

延べ人数

21人

議会だよりに対するご意見、ご要望等はこちらへ

西原町議会事務局

TEL:098-945-5122

議会広報調査特別委員会
委員 大田 實

学生時代、サンシンに夢中になる時期があり独学では限界を感じて教室の門を叩いたのは、後に人間国宝となられる高名な先生でした。若さゆえの中断もありましたが年月を経て今私は再びサンシンに向き合っています。しみじみと響く古典音楽の音色は、今の私の心境そのもの。特に「ぎやんな節」の歌詞が、これほどまでに深く心に染み入る日が来るとは思いもしませんでした。また健康のために始めたウォーキングが縁で、空手道場へも足を運んでいます。週に一度、勇ましい気合に包まれて稽古に励む時間は、日常の喧騒を忘れさせてくれます。サンシンと空手、沖縄が誇る豊かな文化に支えられ、師からの教えを噛みしめる日々です。これからの島ならではの文化を慈しみながら、より充実した人生を歩んでいきたいと願っています。

つびやき

補足 ぢゃんな節の歌意:昔ごとやすが なままでも肝に 忘ららぬものや ありがなさせ